

下水道事業住民説明会の開催報告【集計】

1 開催日時・参加者等

日にち	時間	場所	参加人数
令和7年10月28日(火)	18:30～19:20	原谷公民館	5人
10月30日(木)	18:30～19:30	歴史文化伝承館研修室	25人
10月31日(金)	18:30～19:25	影森公民館	25人

2 質疑内容

(1) 下水道使用料改定について

- ①令和2年の審議会で答申されている今回の改定率30%前後を実施した場合、2か月で40m³使用する方は上水道と合わせると合計で1万円くらいになるということよいか。
- ②今度11月議会において上程予定の水道料金は、使用量が少ない方々への従量料金の割合をかなり低く設定をしている。下水道使用料についても、秩父市の人団構成を鑑み、高齢者等あまり使用していない方々に対する従量料金の割合を考慮いただきたい。

(2) 使用料制度について

- ①下水の排水量が増えるとそれに応じて料金も高くなるのか。またどういう形で決められているのか。

(3) 一般会計からの繰入金について

- ②個人設置型浄化槽やくみ取り式トイレを利用している約1万7千人は繰入金などの補助がなく100%自費で維持している。税金の使い方に対して非常にアンバランスで不公平感があると思う。

(4) 国の補助制度について

- ①下水道事業が活用している補助金というのはどういった補助金か。

(5) 経営状況、汚水処理原価について

- ①耐用年数経過後に更新工事を行わなければならぬと思うが、汚水処理にかかる

- 費用 160 円/ m^3 のうち施設の更新費用は含まれているか。またどれくらいか。
- ②汚水処理にかかる費用 1 m^3 あたり 160 円の中に将来あるいは実際の下水道事業をやっていきながら設備更新をするための積立金というようなものは入っているのか。
- ③令和 2 年の審議会で答申されている残りの改定率 30%前後を実施した場合、積立金にあたるような金額がどのくらい留保されるのか。
- ④今後予定されている更新工事にはどれくらい経費がかかるのか。
- ⑤1 m^3 を処理するためにかかるお金 160 円は、国が定めている基準ということか。
- ⑥例えば下水道施設により良い機械が導入されたために現在 160 円かかるものが 140 円になるといった可能性が将来的に考えられるか。

(6) 生活困窮者への補助について

- ①身体障害者手帳をお持ちの方などに割引が必要だと思う。
- ②料金の減免、基本料金無料などを行ってほしい。

(7) 下水道工事について

- ①共同溝により下水道、上水道、ガス管、電気、電話、光ファイバー等を埋設したらどうか。施工の省力化や交通面で住民負担の軽減に効果があると思う。

(8) 八潮市の事故に対する秩父市の対応、管路の整備状況等について

- ①八潮市の事故を受けて秩父市が実施した点検はどのような方法で点検したのか。
- ②秩父市の管径はどれくらいか。また、管径は最大流量などで変わるものか。
- ③コンクリート管が老朽化した場合、管の状態はどうなるのか。
- ④秩父市では小規模ながらも道路陥没が起きる可能性があるということか。
- ⑤秩父市の下水道では道路陥没するような箇所はないのか。

(9) 官民連携について

- ①民間に委託すると事業費が 5%削減できて、なぜ市でやるとできないのか。市の方でやればもっと経費削減になるのではないか。
- ②民間委託の効果を分析するのはいいと思うが、なぜ 5%削減できたのか分析し、その手法を行政の方で取り入れ、5%削減できるような経営を市がすればいいのではないか。私たちの命に関わるような事業を簡単に委託してよいのか疑問に思う。

(10) 水道料金への意見について

- ①水道料金についても施設が老朽化になっていて料金を改定することだが、住民が反対すれば値上げができないと思う。